



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月7日

上場会社名 エステー株式会社
コード番号 4951 URL <https://www.st-c.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表執行役社長
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-3367-6314

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	35,061	1.7	1,949	13.9	2,483	2.9	1,708	2.5
2023年3月期第3四半期	35,664	1.1	2,263	25.8	2,556	20.7	1,666	24.1

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 2,061百万円 (14.2%) 2023年3月期第3四半期 1,805百万円 (20.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	76.72	
2023年3月期第3四半期	74.94	

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	45,041	34,074	74.2	1,500.52
2023年3月期	46,116	32,961	70.2	1,456.38

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 33,442百万円 2023年3月期 32,390百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		20.00		20.00	40.00
2024年3月期		21.00			
2024年3月期(予想)				21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,350	1.7	2,450	1.4	2,800	2.5	1,900	3.9	85.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	23,000,000 株	2023年3月期	23,000,000 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	712,514 株	2023年3月期	759,210 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	22,271,944 株	2023年3月期3Q	22,240,835 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

2024年2月7日(水)の第3四半期決算発表後、速やかに当社ウェブサイト「株主・投資家情報」に記載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化が進む中で、企業収益の改善が見られ設備投資が堅調に推移するなど、景気は緩やかな回復基調が見られました。一方ロシア・ウクライナ情勢の長期化、中東情勢など国際情勢の不安定さや、物価上昇による個人消費の伸び悩みなど、依然として先行きに対する不透明感は継続しています。

こうした状況の中、当社グループはブランド価値経営の下、持続的成長を可能にするために、「既存コア事業に集中し高収益化」「原価高騰対策」「成長領域への継続投資」「ESG時代を生き抜くための基盤作り」に取り組んでいます。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、衣類ケアやハンドケアの需要が落ち込んだ他、暖冬によりサーモケアが減少し、350億61百万円（前年同期比1.7%減）となりました。

利益面では、主要品目の値上げをしたものの、原材料価格上昇に伴う原価コストアップや、新規事業投資による販売費及び一般管理費の増加により営業利益は19億49百万円（同13.9%減）、受取保険金により経常利益は24億83百万円（同2.9%減）、前期発生した災害による損失がなくなったことにより親会社株主に帰属する四半期純利益は17億8百万円（同2.5%増）となりました。

当社グループの事業セグメントは、「生活日用品事業」の単一セグメントとしていますが、カテゴリー別の業績は以下のとおりです。

エアケア（消臭芳香剤）は、高付加価値品の強化に向けた取り組みを進めています。「消臭力 DEOX」シリーズが落ち込んだものの、「消臭力 Premium Aroma」シリーズにラインナップ追加した心地よい空間づくりをサポートする寝室用フレグランス「消臭力 Premium Aroma For Sleep 寝室用」が貢献した他、「消臭力 Premium Aroma Stick」や「消臭力 トイレ用 Premium Aroma」等の高付加価値品が伸長し、売上高は159億50百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

衣類ケア（防虫剤）は、収納スタイルの変化に合わせたクローゼットやウォークインクローゼット用の吊り下げ収納タイプへの注力や、大容量タイプを拡売していく取り組みを進めています。春シーズンは外出機会が増加したことにより購買行動が低迷し、またシーズン後半の機会ロスもあり、「ムシューダ クローゼット用」「ムシューダ 洋服ダンス用」といった既存の主力品が落ち込み、売上高は51億84百万円（同8.2%減）となりました。

サーモケア（カイロ）は、収益構造改革に向けた取り組みを進めています。使い捨てカイロの販売価格を見直し利益は改善しているものの、今冬シーズンは暖冬傾向で需要が落ち込み、売上高は38億87百万円（同6.9%減）となりました。

ハンドケア（手袋）は、機能が評価されている業務用手袋の拡売に取り組んでいます。衛生意識の高まりによる需要が落ち着いたこともあり、指先を抗ウイルス加工した「ファミリービニール うす手」手袋や使いきりの極薄手タイプが落ち込み、売上高は42億39百万円（同3.1%減）となりました。

湿気ケア（除湿剤）は、「備長炭」シリーズや「ドライペットクリア」の拡売を強化し、高付加価値品へシフトする取り組みを進めています。タンクタイプは値上げにより貢献したものの、シートタイプが落ち込んだことから、売上高は24億18百万円（同1.9%減）となりました。

ホームケア（その他）は、「洗浄力」や「米唐番」のブランドを育成していく他、育成事業としてペットケア用品拡売への取り組みを積極的に進めています。「米唐番」や「エステーペット」は伸長し、売上高は33億80百万円（同1.4%増）となりました。

カテゴリー	売上高	構成比	前年同期比
エアケア（消臭芳香剤）	15,950百万円	45.5%	1.8%
衣類ケア（防虫剤）	5,184百万円	14.8%	△8.2%
サーモケア（カイロ）	3,887百万円	11.1%	△6.9%
ハンドケア（手袋）	4,239百万円	12.1%	△3.1%
湿気ケア（除湿剤）	2,418百万円	6.9%	△1.9%
ホームケア（その他）	3,380百万円	9.6%	1.4%
合計	35,061百万円	100.0%	△1.7%

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して10億74百万円減少し、450億41百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少10億30百万円、受取手形及び売掛金の増加5億37百万円、商品及び製品の減少5億28百万円等です。

負債は、前連結会計年度末と比較して21億87百万円減少し、109億67百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少6億94百万円、電子記録債務の減少6億8百万円、未払法人税等の減少5億37百万円等です。

純資産は、前連結会計年度末と比較して11億12百万円増加し、340億74百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加7億85百万円、その他有価証券評価差額金の増加1億26百万円等です。

以上の結果、自己資本は334億42百万円、自己資本比率は前連結会計年度末と比較して4.0ポイント増加し、74.2%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想は、2023年5月8日の決算短信で公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,149	13,119
受取手形及び売掛金	6,079	6,617
商品及び製品	5,956	5,427
仕掛品	200	247
原材料及び貯蔵品	1,109	1,175
その他	692	566
貸倒引当金	△33	△0
流動資産合計	28,154	27,154
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	4,050	3,985
機械装置及び運搬具 (純額)	1,611	1,609
工具、器具及び備品 (純額)	136	157
土地	3,599	3,610
リース資産 (純額)	180	157
建設仮勘定	76	65
有形固定資産合計	9,655	9,587
無形固定資産		
その他	1,358	1,233
無形固定資産合計	1,358	1,233
投資その他の資産		
投資有価証券	5,795	6,132
長期貸付金	4	42
退職給付に係る資産	6	6
繰延税金資産	557	286
その他	585	599
投資その他の資産合計	6,947	7,067
固定資産合計	17,962	17,887
資産合計	46,116	45,041

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,883	2,189
電子記録債務	3,151	2,542
短期借入金	497	450
リース債務	62	68
未払金	1,222	1,272
未払費用	619	341
未払法人税等	646	109
未払消費税等	209	188
営業外電子記録債務	20	211
その他	2,082	2,066
流動負債合計	11,394	9,441
固定負債		
リース債務	79	60
再評価に係る繰延税金負債	262	262
役員退職慰労引当金	100	12
役員株式給付引当金	86	43
退職給付に係る負債	1,216	1,122
その他	15	26
固定負債合計	1,760	1,526
負債合計	13,155	10,967
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,065	7,065
資本剰余金	7,047	7,047
利益剰余金	17,928	18,714
自己株式	△1,002	△942
株主資本合計	31,038	31,885
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,974	2,101
土地再評価差額金	△537	△537
為替換算調整勘定	△119	△33
退職給付に係る調整累計額	34	27
その他の包括利益累計額合計	1,352	1,557
非支配株主持分	570	631
純資産合計	32,961	34,074
負債純資産合計	46,116	45,041

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	35,664	35,061
売上原価	22,089	21,652
売上総利益	13,574	13,408
販売費及び一般管理費	11,311	11,458
営業利益	2,263	1,949
営業外収益		
受取利息	4	7
受取配当金	112	118
仕入割引	92	83
持分法による投資利益	3	-
為替差益	4	43
受取保険金	1	224
その他	90	103
営業外収益合計	308	582
営業外費用		
支払利息	3	9
持分法による投資損失	-	28
休止固定資産減価償却費	4	2
その他	6	7
営業外費用合計	14	48
経常利益	2,556	2,483
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	-	9
特別利益合計	0	9
特別損失		
固定資産除売却損	2	9
投資有価証券評価損	-	9
災害による損失	33	-
特別損失合計	35	19
税金等調整前四半期純利益	2,521	2,473
法人税、住民税及び事業税	637	403
法人税等調整額	148	250
法人税等合計	785	653
四半期純利益	1,735	1,819
非支配株主に帰属する四半期純利益	69	110
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,666	1,708

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,735	1,819
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△48	126
為替換算調整勘定	120	119
退職給付に係る調整額	△6	△7
持分法適用会社に対する持分相当額	3	3
その他の包括利益合計	69	242
四半期包括利益	1,805	2,061
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,680	1,914
非支配株主に係る四半期包括利益	125	147

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

記載すべき重要な事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

当社グループは、「生活日用品事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しています。